

ユダ (2004)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 113分
初公開日 2004/08/21
公開情報 ユーロスペース

【解説】

同型のDVカメラによる撮影、同一予算、エンターテインメント作品という条件で、日本映画界を代表する監督と気鋭の新人たちが競い合う『映画番長』プロジェクトの第2弾、“エロス番長”シリーズの1本。「MOON CHILD」の瀬々敬久監督が、性同一性障害の少年と、心と身体に傷をもつ女の数奇な運命をスタイリッシュに描く。

東京でドキュメンタリービデオを制作している男が、一人の少年に興味を持ち、自らユダと名付けて彼の日常をビデオカメラで撮り始める。しかし、ユダは男のビデオカメラを盗み行方をくらましてしまう。少年の消息を追う男の前にある日、中村美智と名乗る女が現われる。美智はユダが盗んでいったビデオカメラに付いていたストラップを持っていた。そこに書かれた住所を頼りにやって来たという美智に、男はユダの行方を尋ねる。しかし美智は“ユダは死んだ”と答え、そのままその場を去ろうとするのだが…。

【クレジット】

監督 瀬々敬久
脚本 佐藤有記
瀬々敬久
撮影 斉藤幸一
音楽 安川午朗
出演 岡元夕紀子
光石研
本多一麻
三浦誠己
下元史朗